

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		小島ビル(貸付店舗)管理				所管	総務部	
							経理課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小柱]					[事業開始] 昭和 4 1 年度	
		[施策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	小島併存建物の維持管理及び入出場車両に関する協定書			
	事業対象	台東小島ビル店舗賃借人						
	事業目的	台東小島ビル貸付店舗部分及び台東区所有部分の維持管理						
	事業内容	台東小島ビルは、3階～11階が東京都住宅供給公社所有の都営住宅、2階から地下1階は台東区の所有、地下2階と地下3階は東京都住宅供給公社所有の月極駐車場である。台東区所有の2階から地下1階の一部を、個人事業主に貸付し、その他の部分は、高齢福祉課、生涯学習課、清掃リサイクル課の各所管が使用している。本事業は、台東区所有部分の維持管理に要する経費である。						
委託の有無	一部委託		委託内容	・電気工作物保安全管理業務 ・高圧電気室清掃 ・自家発電機法定点検保守 ・トイレ、廊下清掃				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	貸付店舗数 店舗		7	7	7	7	
	成果指標	貸付店舗入居事業者数 店舗		7	4	4	1	
	決算額 (単位：千円)				5,132	5,725	4,894	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,024	2,332	2,202	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			2,490	3,093	2,302	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			2,607	2,632	2,593	
		総経費			7,121	8,057	7,097	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			7,029	6,216	2,630		
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
	一般財源 (区負担額)			92	1,841	4,467		
前年度から改善した事項		予算の執行は必要最低限とし、効率的な運用に努めた。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	今後も、当ビルの利活用は必要であり、ニーズに大きな変化はない。					
	効率性	3	今後も、当ビルの利活用は必要であり、コストや効率性に大きな変化はない。					
	手段の適切性	4	当ビルを利活用するにあたり、維持管理の必要があり、手段は適切である。					
	目的達成度	1	当ビルの有効活用を進めるため、貸付店舗だけではなく、区の施設としての活用法も検討していく。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
当ビルを利活用するにあたり、維持管理の必要がある。現在、空室を一時的に区で使用している。今後の活用は、貸付店舗だけではなく、区の施設としての活用法も検討していく。								